

Jun.1.2024 Copyright 2024 HIROSE ELECTRIC CO., LTD. All Rights Reserved.
 本製品を車載用途などの高い信頼性が求められる機器にご使用の場合は、弊社までお問い合わせ下さい。

適用規格		UL認定品 (E52653) \triangle				
定 格	使用温度範囲	-25°C ~ +85°C	保存温度範囲	-25°C ~ +85°C		
	電 圧	端子 No. A~D : AC125V, DC125V 端子 No. 1~7 : AC30V, DC42V \triangle	電線サイズ	端子 No. A~D : MAX AWG#16 端子 No. 1~7 : MAX AWG#26		
	電 流	端子No. A~D:10A、端子No. 1~7:2A	適合ケーブル	—		
性 能						
	項 目	試 験 方 法	規 格	QT	AT	
構 造	外觀, 構造及び仕上げ	目視, 寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○	
	表示	目視にて確認する。		○	○	
電 氣 的 性 能	接触抵抗	2A用端子の単位コネクタをDC 1 A で測定する。	15 mΩ以下	○	○	
		10A用端子の単位コネクタをDC 1 A で測定する。	5 mΩ以下	○	○	
	絶縁抵抗	・DC 100 Vで測定する。(2A用端子間、2A用端子-シールド間)	1000MΩ以上	○	○	
		・DC 500 Vで測定する。(10A用端子間 10A用端子-2A用端子間、10A用端子-シールド間)				
耐電圧	・2A用端子間、2A用端子-シールド間にAC 300 Vの電圧を1分間印加する。 ・10A用端子間、10A用端子-2A用端子間、10A用端子-シールド間にAC 1250 V を1分間印加する。	せん絡・絶縁破壊がないこと。	○	○		
機 械 的 性 能	コネクタの挿抜力	$\phi 0.53 \pm 0.003$ の鋼製ピンで測定する。(2A用端子) $\phi 0.872^{+0.003}_0$ の鋼製ピンで測定する。(10A用端子)	挿抜力 0.15 N 以上 挿抜力 0.2 N 以上	○	—	
	コネクタの挿抜力	適合コネクタで測定する。	挿抜力 50 N以下(ロック機構を除く)	○	—	
	繰り返し動作	1000 回の抜き差しを行う。	2A用の接触抵抗: 30 mΩ以下 \triangle 10A用の接触抵抗: 10 mΩ以下 \triangle	○	—	
	耐振性	周波数 10~55~10Hz/サイクル, 振幅0.75mm, 5分/サイクルで3軸方向各10サイクル試験する。	①10 μ s以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損, ひび, 部品のゆるみがないこと	○	—	
	耐衝撃性	加速度 490 m/s ² , 持続時間 11 ms, 正弦半波 3軸両方向各3 回試験する。	①10 μ s以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損, ひび, 部品のゆるみがないこと	○	—	
	コネクタ破壊強度	適合コネクタをカン合した状態で、 ケーブルを上下左右方向に力を加える。	100Nでコネクタの破損が無いこと。	○	—	
環 境 的 性 能	定常状態の耐湿性	温度 40°C, 湿度 90~95 %中に 96 時間放置する。	①絶縁抵抗: 10MΩ以上 (高温時) ②絶縁抵抗: 100MΩ以上 (乾燥時) ③破損, ひび, 部品のゆるみがないこと	○	—	
	温度サイクル	温度 -55°C → 常温 → +85°C → 常温 時間 30 → 2~3 → 30 → 2~3 分 を 5サイクル試験する。	①絶縁抵抗: 100MΩ以上 ②破損, ひび, 部品のゆるみがないこと	○	—	
	塩水噴霧	濃度 5 %の塩水, 48 時間放置する。	機能を損なうようなはなはだしい腐食がないこと。 \triangle	○	—	
	耐熱性	温度 +85°C中に 96 時間放置する。	破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—	
	耐寒性	温度 -55°C中に 96 時間放置する。	破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—	
	はんだ耐熱性	はんだこてをこて先温度+350±10°Cで 5±1秒間コネクタのホット部へ当てる。	外觀に機能を損なう変形及び著しいガタがないこと。 \triangle	○	—	
	はんだ付け性	はんだこてをこて先温度+350±10°Cで 2~3秒間のはんだ付けを行う。	はんだ付け表面は、ピンホール, ぬれなし, はんだはじき部分などの欠点のないこと。	○	—	
	耐水圧性	適合コネクタをかん合した状態で 水圧 1.8mに 48時間放置する。	コネクタ内部への浸水がないこと。	○	—	
	耐気圧性	適合コネクタをかん合した状態で、コネクタ内部にエ- 圧 17.6kPaを 30秒間加える。	コネクタ内部より気泡の発生がないこと。	○	—	
		\triangle の数	訂正記事	設計	検図	年月日
	2 4	DIS-C-00003731	KN. IKEHARA	HN. TANAKA	20200124	
備 考	試験規格の記載のない試験方法はIEC 60512(JIS C 5402)を適用している。 \triangle			承認	MR. YOSHIDA	20050105
				検 図	MO. SATOH	20050105
				担 当	YH. YAMADA	20050105
				製 図	YH. YAMADA	20050105
注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目			図番	SLC4-114401-00		
HRS	製品規格表		製品名	LF13WBR-11S		
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL136-1012-3-00	\triangle 1/1	